



南が丘通信

教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人
思いやりの心を持ち、互いに協力する人
心身ともに健康で、創造力のある人

練馬区立南が丘中学校

校長 宮田 健史

〒177-0035 練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <http://www.minamigaoka-j.nerima-ky.ed.jp>

令和3年度 第3号 令和3年6月15日発行

現実と VR (バーチャル リアリティ)

主幹教諭 大久保 秀時

「先生、何かお話はありますか？」

教室の後ろで、校外学習の係会議に立ち会っていた自分に声がかかりました。「こんにちは！」と班長・コースの1年生たちに後ろから声をかけ、そのまま話そうとしたときです。

ガタ、ガタガタ、ガタ。そこにいる生徒全員が、わざわざ椅子を後ろに向け、私の方を見ながら話を聞き始めました。人の話を聞くときは、身体を向け、その人の目を見ながら聞く。社会人の礼儀としては当たり前のことですが、南が丘中の生徒たちは「あじみこし」の精神で、このようなスキルを日常生活の中で培っています。この1年生たちは、入学してから2か月も経っていないのに、良い学びをしているなど感じた瞬間です。

新型コロナウイルス感染症との長い戦いが続いています。その中で人間は、物理的な接触を減らすために、「リモートワーク」や「Web会議」など、ICT環境を生かした取り組みを大幅に取り入れ始めました。昨年度の本校でも「VR修学旅行」を実施して、東京にいながら奈良や京都の雰囲気を楽しむ経験をしました。自由に旅行ができない現在、インターネットを開けば「オンライン旅行」の紹介ページも出てきます。コロナ以前にも、自分のアバターを使ったゲームなどが評判になりました。あらゆる世代において、徐々にVR (バーチャルリアリティ) という世界が、広がりを見せているのだと感じます。

練馬区においては、今年2月より小中学生全員にタブレットPCが貸与されました。南が丘中学校でもICTを生かした授業を各教科で実施するべく、試行錯誤しながら様々な取り組みを始めています。昨年度のように、休校をせざるを得ない状況に備えた「オンライン授業の実施」も念頭に置いた取り組みです。また、動画などのデータを活用することで「時間を選ばずに学ぶことができる授業」も可能となります。「教科書を読み、先生の説明を聞きながら、黒板に書かれた板書をノートに写す」といった授業に慣れてきた私たち大人の世代としては、「PCを使用しながらリモート授業を受ける」なんて、大変な時代になってきたなあ、とも感じます。今の子供たちは「それが当たり前」と感じるようになるのでしょうか。

ただ、人間が人間らしく生きるために、社会に出て様々な考え方の他人と協働していくために、タブレットPCでは学べないスキルや感覚もあるのではないかと私は感じています。ガイドブックの写真では伝わらない、自分の目で見た大仏の大きさ。TVでは味わえない、スタジアムの客席で見るスポーツの迫力。スマホに繋いだイヤホンからは感じられない、ライブ会場でのバンドの息遣い。VRで疑似的な体験は可能ですが、やはり現実の世界を生きているのが人間、だと思います。リアルな現場としての「学校」で、様々な考え方を持つ仲間たちと試行錯誤しながら、生きるためのスキルや感覚を身につけてほしい。そのための「南が丘中学校」であるよう、生徒たちが安心して通える環境づくりに努力していきたいと思っています。



● 2年生が校外学習に出かけました ●

5月28日(金)に、本校の第2学年が校外学習を実施しました。貸し切りバスの台数を増やすなど、様々な対策を講じての実施でした。中学校で最初の校外学習に、2年生は活き活きと取り組みました。

なお、6月4日(金)に予定されていた第1学年校外学習は6月29日(火)に延期、6月8日(火)に予定されていた第3学年校外学習は残念ながら中止となりました。

《担当より》

2年生は、お台場にある TGG(Tokyo Global Gateway)に校外学習に行ってきました。昨年度実施予定だった行事のため、生徒はこの日をとても楽しみにしていました。1班8名につき、イングリッシュスピーカーが1名ついて、生徒の活動を英語で助けてくれました。丁寧なサポートの中、生徒は英語を使って課題に取り組みます。午前と午後で2種類のプログラムに取り組みました。午前中は「英語を活用する」アトラクション・エリアです。ホテル、エアポート、トラベルの3つの場面で、英会話に挑戦です。午後は、「英語で学ぶ」アクティブイマージョンエリアです。コマ撮り、ダンス、プログラミングの3班にわかれて作品を作りました。

入学して以来、初めての校外学習。わからない単語や、聞き取れない単語があっても班員と協力して挑戦する姿勢が立派でした。普段の授業とは違い、オールイングリッシュ中で英語を使うことの楽しさや難しさ、そして伝わった時の達成感など、まるで海外のような体験をすることができました。1日を通して、生徒の笑顔や活き活きと活動する姿が印象に残りました。

今後も、英語やその他の未知のことに対しても、主体的に学びを深めていくことを期待します。



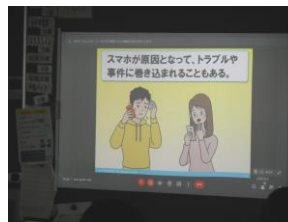
飛行機の中



旅行代理店

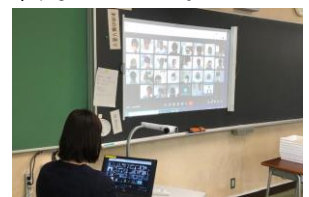
● セーフティ教室 ●

6月11日(金)に「セーフティ教室」が行われました。今年度のテーマは「スマホ・ケータイ安全教室～応用編～」。NTTドコモの講師の方にリモートで講演をいただき、スマートフォンなどの通信機器を安全に使うために、重要な注意点などを全校生徒でうかがいました。



● オンライン学活 ●

6月12日(土)の下校後に、学校と各家庭をタブレット PC で結ぶ練習として「オンライン学活」を実施しました。meet で出欠確認を行った後、生徒は担任からの話を聞き、生徒も感想を伝えるなど通信状態を確認しました。



ICT環境を生かす南が丘中学校の取り組み

～これからの社会に必要な不可欠なツールを使いこなすために～

◆ 令和3年度の水泳指導について ◆

6月12日付のプリントでもお知らせした通り、昨年度は見合わせていた保健体育科の水泳指導を、今年度は一部実施することとしました。

実施の際には、1回の授業でプールへ入る生徒人数の制限やソーシャルディスタンスの確保、着替え場所の確保や指導する教員の増員など、新型コロナウイルス感染症予防や安全に留意しながらの指導となります。

ご家庭には水に濡れても浸水しない「マスク入れ」のご準備をお願いいたします。また水着の注文販売については別途の案内をご覧ください。

